

MITA

— 教養・探究・立志そして世界へ —

令和
7
年度
School Guide



東京都教育委員会指定

Global Education Network20
東京都国際交流リーディング校
海外学校間交流推進校

進学指導推進校
都立図書館連携推進事業指定校

文部科学省指定

DXハイスクール

学校長挨拶

「高い志の進路指導と国際理解教育」で グローバル人材を育てる三田高校



あなたの夢を「チーム三田」で一緒に叶えましょう
新しい時代を担うリーダーはあなたです

東京都立三田高等学校
校長 内田 隆志

本校は、「教養・探究・立志そして世界へ」のスローガンの下、主体的な学びを通して、自ら考え課題解決を図り、イノベーター(革新者)としてすすんで国際社会で貢献できる人間の育成を目標に掲げ、多彩な人材を送り出しています。また、海外との交流の機会を多く設け、海外帰国生徒・留学生の受け入れ・送り出し等を行い、国際理解教育推進に力を入れています。昨年度創立100周年を迎えた伝統をベースにイノベーションの理念を加え、進学実績をあげ、成長を続けてきました。今年101年目を迎え、次の100年を創造するのは、私たちと共に、本校への入学を希望する中学生の皆さんです。

世界は今、グローバル化・多極化が進む中、AI・IoT、ビッグデータによって、想像を超える変化の激しい時代を迎えています。新しい価値観が生まれ多様な考え方や社会構造が創出されています。そんな中、三田高校では自分の身の回りを見つめ直すだけでなく、世界に目を向け、課題を把握し、解決する方策を探求しています。そして、国際的な視野や柔軟な発想を加味し、授業・行事・大学との連携などを常に進化させ、「創造力の育成」を図っています。何かをしたい、何かをやり遂げたいという志のある中学生諸君、ぜひ本校で志を実現させる第一歩を踏み出しませんか。人生において「高い志を抱いてそれに向かって生きていく」ことは非常に大切です。人間にとって物事を成し遂げる一番のエネルギーになるのは「志」です。志のある仲間とともに切磋琢磨し、新しい価値を創造しようではありませんか。

「チーム三田」の仲間に加わっていただくことをお待ちしています。

世界や未来に目を向け、将来を見据えた次の100年を創造する三田高校 次はあなたがこれを体験し、実現する番です

本校は2023年度に100周年を迎えました

本校は大正12年（1923年）に東京府立第六高等女学校として開校しました。校章の6枚の花弁も第六高女に由来したなでしこの花をモチーフにしています。開校の翌年、現在の敷地に新校舎を建てて移転し、戦後、昭和25年（1950年）1月に都立三田高校と改称しました。同年4月には男女共学の新制高等学校となり現在に至ります。

令和5年6月に100周年記念式典を挙行し、Society5.0の社会を創り出す人材を育成すべく、次の100年に向けて動き出しました。



昭和40年ごろの校舎



100周年記念式典



本校の制服

教育理念

Have Wings and Fly High !

— 教養・探究・立志そして世界へ —

国際社会へ羽ばたく
人材の育成

探究

自己を厳しく律し常に
進取の気概を持って
社会貢献できる開拓者

教養

幅広くしなやかな知性
と潤い豊かな感性を持つ教養人

教育
目標

立志

自主・創造の意欲と
忍耐力・協調性との
調和のとれた高い
徳性を持つ指導者



三田高校が求める生徒

01

自分の生活を自分で律する
ことのできる生徒

「時を守り、場を清め、礼を正す」

振る舞いを厳しく求め、自らを律する心、公共の
精神、規範意識を育みます。

02

確かな基礎学力を身に付け、
高い課題意識と意欲をもつ生徒

「鍛える授業」で基礎基本と豊かな教養を身に付け
させ、探究活動を通して思考力・判断力・表現力
等を育みます。

03

学校行事や部活動・校外活動
にも果敢に挑戦する生徒

特別活動を通して切磋琢磨し、お互いを高めあう
人間関係を築かせ、帰属意識・協調性を育みます。

04

国際理解に強い興味・関心を
もって意欲的に活動する生徒

海外の言語や文化に触れる様々な交流活動を
を通して、異文化への理解を深め、豊かな国際性、
旺盛な開拓精神を育みます。

教育課程

■ 東京都教育委員会より「進学指導推進校」に指定されています。幅広い学びを通した基礎知識・基礎学力の習得を重視し、それを土台として応用力・思考力・創造力の伸長を図ります。

■ 応用力・思考力に重点を置く新しい大学入試制度を踏まえた国公立大学対応型の教育課程です。

苦手科目をつくらない

- 1年
- 基礎学力、特に国数英の学力の定着を主眼とし、文系、理系のどちらに進むにも適したカリキュラムです。
 - 自由選択科目として第2外国語（独・仏・中）を設けています。

国語・数学・英語の基礎完成

- 2年
- 「地学基礎」と「物理基礎」のどちらか1科目を選択し、かつ「日本史探究」「世界史探究」「化学」のいずれか1科目を選択します。
 - 冬期休業中には、スタディチャレンジ参加希望者を募り、大学受験勉強に向け自主学習の習慣づけを目指します。

理科・社会を中心に後半は問題演習で完成

- 3年
- それぞれの進路に応じて、文系、理系に分かれ、1人1人の特性、志望によって幅広く選択履修できるように配慮しています。自由選択科目では、受験を視野に入れたきめ細かい指導がなされます。

令和7年度入学生 教育課程

1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36			
	現代の国語	言語文化	歴史総合		数学I		数学A		生物基礎		化学基礎		体育		保健		音楽I		英語		論理・表現I		情報I		家庭基礎		HR		総合		独語								
																	美術I		コミュニケーションI													仏語							
																	書道I																中国語						
2年	現代文探究I	古典探究	公共	地理総合		数学II		数学B		数学C		地学基礎					日本史探究				体育		保健		英語		コミュニケーションII		論理・表現II		HR		総合						
																	世界史探究																						
3年	現代文探究II	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III		政治・経済		日本史探究II				世界史探究II					地理探究		古文書研究		必修選択																		
																	数学演習(文)																						
	現代文探究II	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III		政治・経済		数学III		数学C							物理		物理探究																				
																	数学演習(理)																						
																		生物		生物探究																			
																		地学		地学探究																			

・3学年自由選択科目には、各教科の講座や演習科目等があります。



オンライン英会話

2学年の英語コミュニケーションIIの授業では、オンライン英会話を隔週で行います。タブレットを使い、外国人の先生と楽しく英語でやり取りします。



探究活動

■本校は平成30年度に「知的探究イノベーター推進校」に指定され、1・2学年での本校独自のカリキュラム編成を開始しました。

■課題研究活動や論文を創り上げることを通して、「志・教養」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を鍛え、目の前の新しい問題や課題に立ち向かっていくことのできる力(=創造力)を育みます。

グローバル社会で
活躍する有為なリーダー
開拓者〈イノベーター〉
の育成へ



探究をまとめる

2年次 中間・最終報告会

大学教授など外部講師の方々より
助言や講評をいただく



探究を深める

2年次 ゼミ活動

プレ探究を活かして課題を再設定
1年間を通して論文執筆



探究をやってみる

1年次 プレ探究

指定されたテーマを基に課題を
設定し探究のプロセスを実践する



探究とは何かを知る

1年次 HRでの授業

調べ学習と探究の違いを理解し、
探究の手法について学ぶ



探究と出会う

1年次 課題研究講演会

講演会で「探究」とは何かを掴む



国際理解教育

- 国際理解教育の始まりは1957年のユネスコ協同学校（現在のユネスコスクール）への指定に始まります。長い歴史と活動実績があり、国際社会をリードする人材の育成に取り組んできました。
- 令和2年度に「海外学校間交流推進校」に指定され、多くの学校と交流してきました。年間2名の留学生受け入れをはじめ、短期留学生や海外高校生の学校訪問も年に数回あり、在校生は交流を通して他国の文化を学びます。
- 学校全体で約60名の海外帰国生が在籍しています。それぞれの生徒が生活した国や地域、通った学校が異なり、多様性を育む機会に恵まれています。

三田ESSPA (English Summer and Spring Programs and Activities)

*いずれのプログラムも希望者対象

本校が長期休業中に実施する語学研修の総称です。夏季休業中は、福島県のブリティッシュ・ヒルズにおける2泊3日の英語研修に加え、カナディアン・キャンプといわれるカナダ人講師による英語研修、さらにTOKYO GLOBAL GATEWAYにおける2日間の体験型英語学習プログラムがあります。また、春季休業中は、アメリカのボストンを訪れる研修旅行を行います。ハーバード大学をはじめ数多くの大学を擁するボストンで、大学の研究施設での講義など、本格的な研究体験ができます。

● British Hills 英語研修

ブリティッシュ・ヒルズは中世イギリスの街並みを再現した緑豊かな研修施設です。ネイティブ講師によるオールイングリッシュの講座や体験活動を通じて、重厚な雰囲気の中で生きた英語を身につけることを目指します。



● カナディアンキャンプ

東京近郊の施設に宿泊しながら、日本在住のカナダ人講師陣に指導を受けます。プログラムの中では、効果的なプレゼンテーションの方法を学びグループでの発表を行うほか、カナダのサステナブル（持続可能）な取り組みについて学習します。カナダの学生とのオンライン交流や多彩なレクリエーション活動もあり、盛りだくさんの3日間です。

● TGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY)

東京の体験型英語学習施設では、ネイティブ講師による様々な活動を通して日々の授業とは異なる環境の中、英語に浸る2日間を送ります。特にパソコンを使用したインフォグラフィック（情報を視覚化した表現活動）では、SDGsに関わるポスターを作成してプレゼンテーションを行い、参加者は毎年大きな達成感を得ています。

● Boston Academic Tour

春休みの7泊9日、学術都市ボストンにおいて、ハーバード大学など、世界の第一線で活躍する講師による講義、論理的構成によるプレゼンテーションの作成、現地の高校生との交流などを経験します。語学研修にとどまらない、グローバル人材を育成するプログラムを通して、自分の未来を構築する貴重な機会です。



ユネスコ委員会と国際理解委員会

ユネスコ委員会は、ユネスコスクールならではの委員会であり、大使館訪問、文化祭でのバザー、ユネスコの世界寺子屋運動への参加など、多岐にわたる活動をしています。近年では、ウクライナや、トルコ・シリア地震被害者への支援金を募るなど、毎年異なるテーマで世界情勢とも向き合ってきました。

国際理解委員会は、海外からの訪問者との交流会を企画運営し、おもてなしをする実践的な経験ができる委員会です。1学年の英語落語講演会や各学年のスピーチコンテストの運営などにも関わります。



文化祭でのバザー

グローバル市民デー（1年生）

世界と触れ合える1日を目指し、様々なワークショップや講演などを行っていますが、ここ数年は世界各地で医療と援助活動を続けている日本人医師による「地球のステージ」が中心となっています。ライブパフォーマンスや映像作品に触ることで、いま世界で何が起こっているか、また個人がどのように関わられるのかについて考え、改めて今後の日本を担うグローバル市民としての自覚を高める貴重な機会となっています。



「地球のステージ」による公演

留学生が先生（2年生）

三田高校に在籍している留学生の体験談や、講師として招いた留学生による、母国文化や歴史についての紹介に耳を傾け、ディスカッションを行います。留学生の実体験を交えた発表や講義は、異国の文化や言語、風習などを身近に感じられる三田高校ならではの行事で、生徒達も積極的に交流します。

第2外国語

1年生は希望者選択科目として第2外国語を受講することができます。中国語、ドイツ語、フランス語の講座が開講されており、それぞれネイティブスピーカーのALTがつきます。週1回の授業は、年間を通して受講することで2単位が認められ、毎年多くの生徒が受講し、英語以外の言語を学ぶことを楽しんでいます。

外国語クラブ

外国人講師が日常会話を直接指導する放課後のクラブ活動です。英語、スペイン語、韓国語の3講座があります。講師の先生と一緒にゲームを楽しみ、映像コンテンツ等を活用しながら、それぞれの国の文化も含めて言語を学べる貴重な機会です。

留学生受け入れ・海外の学校との交流

毎年、AFS（アメリカを起源とする世界的教育団体）およびヒッポ・インターナショナルより2名の留学生を受け入れており、三田高生として約1年間の学校生活を送ります。その他にも、夏期および冬期短期留学（体験入学）の希望者や海外からの修学旅行生など、様々なバックグラウンドの学生が三田高校を訪れます。文化的背景の異なる人との交流を通して、多様な価値観に触れ、複眼的なものの見方を養うことができます。

Voices

AFS派遣留学生 モラレス・ソレラ・ヴァレリア

コスタリカからきました。私は2年生です。交換留学生として、他の国へ行くことは多くを学ぶ素晴らしい機会です。新しい言語を学ぶだけではなく、これまでとは全く異なる友情を築いたり、新しい文化について



学んだり、おいしい食べ物を食べたり、貴重な経験ができます。さらに、以前は分からなかった自分自身について多くを学ぶことができます。三田高校は素敵な学校だと思います。皆さん、とても魅力的で優しいです。生徒だけではなく、先生たちもです。滞在中は、皆さん私に対して親切してくれたので、とても楽しく過ごすことができました。

海外大学進学を選択して

藤井 琴 (Edinburgh Napier University, UK) 令和6年卒業

漠然とした夢であった海外への道を意識し始めたのはコロナ禍でした。いざ海外大学について調べ始めるに、英語の定期考査が赤点ギリギリの私にとって、海外への道は程遠いことに気付き、気持ちを切り替えました。私が行くイギリスでは、留学生が現地の大学へ行く前の準備コースが必須であり、IELTSという



英語のスコア取得が求められました。JETの先生と英語学習に取り組む中で、英語への間違いや未知を恐れる前にとにかく話す、書く、を教わりました。また、英語長文やニュースの記事を読むといった小さな努力を重ね、隙間時間を英語学習にあてるのを意識しました。人と違う選択をしたり、前例がないことに挑戦することは過酷ではありました。しかし、学びや成長が何倍も待っていると思います。私はまだスタートに立つことができただけですが、イギリスでの4年間、挑戦を恐れることなく、この環境に感謝しながら、いつか18歳の私が選んだ選択が正解だったと胸を張って言えるように学び続けたいです。

進路指導

■三田高校に入学する探究心と向上心の旺盛な生徒たちと、一致団結してサポートする教員とが三田の躍進を実現しています。

一步先を見据えた進路指導

十分な知識・技能を習得させることに加え、思考力・判断力・表現力が求められる近年の大学入試の変化を研究し、生徒1人1人の模擬試験の結果や家庭学習などの状況を学校全体で分析しながら、常に一步先を見据えた進路指導を行っています。

視野を広げ高い志を育てる環境

「総合的な探究の時間」に自分でテーマを決めて行う「課題研究」をはじめ、国際理解教育や進路学習を通じて行われる豊富な体験的探究活動や、校内外の多方面で活躍する生徒の称揚等が知的好奇心とさらなる探究心を育てます。こういった環境が学習へのモチベーションを生み出し、見える世界を広げ、高い志を育みます。

1年 視野を広げる

スタディーサポート

大学ガイダンス（大学模擬講座）

大学入学共通テスト体験受験（希望者）

進路国際キャリアガイダンス

卒業生懇談会（全体会）

2年 自己を知る

済生会看護体験（希望者）

大学・学部学科調べ

スタディチャレンジ

大学入学共通テスト体験受験

進路志望届作成指導

卒業生懇談会（全体会及び分科会）

3年 高い志を持つ

済生会看護体験（希望者）

小論文試験対策ガイダンス（希望者）

大学入学共通テスト出願説明会

推薦入試説明会

面接試験対策ガイダンス（希望者）

出願指導（受験スケジュール表作成）

特別授業（2学期期末考査後）

全学年共通

校内模試

進路ガイダンス

長期休業中の講習

外部検定試験受験

1・3学年：GTEC

2学年：英検

面談（個人及び第三者）

卒業生による自主学習支援

看護・医療系ガイダンス（希望者）



卒業生懇談会



自主学習支援センター

本校の卒業生が自主学習をサポートします。大学受験に向けた学習計画に関する相談に乗ったり、定期考査前の質問等に対応する等在校生にとってとても心強い味方です。



進路実績

大学合格状況

○主な国公立大学等 () は既卒内数

	R6年3月	R5年3月	R4年3月
北海道大学	2(2)		
北教大札幌校		1	
室蘭工業大学		1	
東北大学	2(1)		1
岩手大学	1		
山形大学			医学科1(1)
筑波大学	1	4	1
茨城大学	1		
埼玉大学	1		1
宇都宮大学			1(1)
千葉大学	4	4	2
お茶の水女子大学		1	
電気通信大学	4(1)	1	1(1)
東京大学		1(1)	1(1)
東京医科歯科大学	2[内 医学科1]		
東京外国语大学	2	2	6
東京海洋大学	2		2(1)
東京学芸大学	6	5(1)	2(1)
東京芸術大学	1		1(1)
東京工業大学		2	1(1)
東京農工大学	2(1)		4(1)
一橋大学		2(1)	1
横浜国立大学	3	4	3
新潟大学			1
信州大学	1(1)		1(1)
静岡大学	1(1)		
金沢大学	2(1)	1(1)	
京都大学	1(1)	1	
大阪大学			1(1)
神戸大学		1	
鳥取大学		医学科1(1)	
高知大学		2	
大分大学			医学科1
琉球大学	1		
国際教養大学	1	1	
高崎経済大学		1(1)	
群馬県立女子大学			1
千葉県立保健医療大学		1	
埼玉県立大学		1	1
東京都立大学	10(3)	7	6
横浜市立大学	1		3(1)
京都府立医科大学		1	
神戸市立外国语大学	1		
高知工科大学	1		
防衛医科大学校	2[内 医学科1]	医学科1(1)	

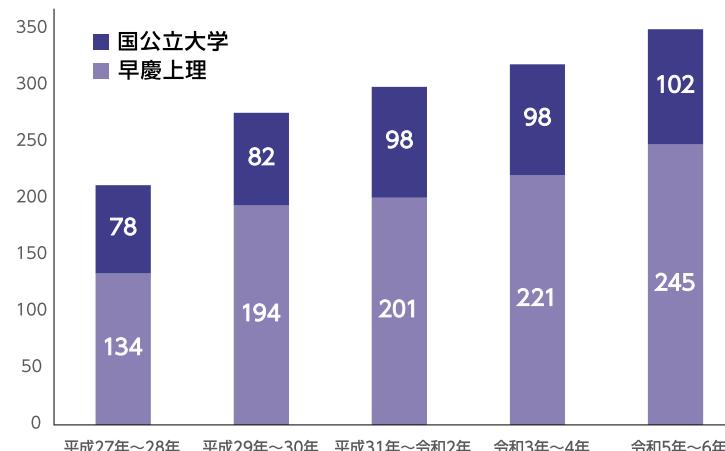
R6.4.26現在

○主な私立大学 () は既卒内数

	R6年3月	R5年3月	R4年3月
早稲田大学	58(5)	35(6)	44(2)
慶應義塾大学	17(1)	26(6)	24(2)
上智大学	36(3)	40(4)	38(1)
国際基督教大学		1	
東京理科大学	21	12(2)	21(5)
明治大学	114(7)	110(15)	86(5)
青山学院大学	73(9)	49(5)	62(4)
立教大学	84(9)	88(5)	88(2)
中央大学	44(8)	39(5)	42(8)
法政大学	100(10)	79(9)	69(10)
学習院大学	32(9)	18(1)	26(3)

R6.4.26現在

難関大学合格者数



Voices

慶應義塾大学

薬学部薬学科

時任 結香 (令和6年3月卒業)



中学生の頃に文化祭を見学し、和気あいあいとした雰囲気に憧れて三田高校を受験しました。三田高校で出会った友人は明るく優しい人が多く、その人柄に救われることも多々ありました。特に、勉強を教えあったり、悩みを相談しあったり、どんなことがあっても自分を受け入れてくれた弦楽部の仲間には感謝しかありません。また、国際交流活動で出会った海外の友人とは毎日連絡を取り合うほどの仲になりました。そして、進路相談から日常の何気ない相談まで、親身に応じていただいた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。そんな三田高校で皆さんも充実したスクールライフを送りませんか?

東京外国语大学

言語文化学部英語学科

片山 昂英 (令和6年3月卒業)



私はいわゆる一般入試ではなく帰国子女編入試験で9月に三田高校に入学しました。入学当初は日本の学校に通うのが初めてだったのもあり、授業についていけるか、クラスに馴染めるか、など多くの不安を抱えていました。しかし、そんな不安はあっという間になくなり、気づいたら友達もたくさんでき、学校に行くのが楽しくなっていました。親切で丁寧に教えてくださった先生方と優しい友達のおかげで高校三年間充実した生活を送ることができました。

みなさんにも三田で最高の高校生活を送って欲しいです!

学校生活

■生徒会や各行事の執行部・実行委員会が主体となって創りあげる行事は、1人1人に達成感と充実感をもたらします。



Voices



生徒会長 竹内 遼汰

自分が受験生の時、三田の学校説明会で当時の生徒会長が「三田での生活は最高に楽しいです。」と、胸を張って説明をしてくれました。そんな青春を送りたい、その思いで三田高校を受験しました。三田での生活は想像通り、最高の日々です。何かをやりたいと言った時に、自分が求めている以上に助けてくれる仲間、分からぬことを分かるまで教えてくれる先生方、生徒会の企画に全力で取り組んでくれる三田生。そんな人たちに囲まれ、僕も胸を張って「全国の誰よりも高校生活を楽しんでいる高校生」と宣言します。ハチマキ焼けをして声が出なくなるほど楽しんだ6月の体育祭、夏休みには皆で買い出しに行き1から創り上げた文化祭、そして、朝・昼・放課後を使って心を1つにした冬の合唱コン。全て自分にとって最高の思い出です。受験がきつい、逃げ出したい、と思う時もあるかもしれません、それを全て吹き飛ばしてくれる学校生活が待っています。一生心に残るたくさんの思い出を、三田高校で共につくりましょう。



4月

- 春期講習
- 入学式
- 新入生歓迎行事
- 定期健康診断
- 海外留学生受入
- グローバル市民デー(1年)

5月

- 中間考査
- 体育祭
- 生徒会選挙

6月

- 生徒総会(前期)
- 国際理解講演会(3年)
- 体力テスト
- 留学生が先生(2年)

7月

- 期末考査
- 国際理解講演会(2年)
- 夏期講習
- 部活動合宿

8月

- 夏期講習
- 部活動合宿
- 三田ESSPA(希望者)
British Hills宿泊英語研修
TGGでの体験型英語研修
カナディアンキャンプ

9月

- 白珠祭
- 海外留学生受入
- 開校記念日(9/28)
- 修学旅行(2年)

部活動

■部活動や学校行事に全力で取り組む三田の生徒達は強い絆で結ばれます。そしてそれが困難を乗り越え、果敢に挑む力に繋がっています。

運動部 (17部)

- ダンス
- 水泳
- 卓球
- 男子バレー・ボール
- 女子バレー・ボール
- 陸上競技
- 硬式野球
- 硬式テニス
- ソフトテニス
- サッカー
- バドミントン
- 弓道
- 剣道
- ワンダーフォーゲル
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- アメリカンフットボール

文化部 (15部)

- 放送
- 生物
- 化学
- 英語
- 写真
- 茶道
- 美術
- 物理
- 吹奏楽
- 弦楽
- コーラス
- フォークソング
- ホームメイド
- 競技かるた
- 漫画研究

同好会

- 地学
- 劇壇



10月

- 斯坦ウェイコンサート
- 大学ガイダンス(1年)
- 中間考査

11月

- 生徒総会(後期)
- 校内ホームプロジェクト発表会(1年)

12月

- 期末考査
- 國際理解講演会(1年)
- 冬期講習
- スタディチャレンジ(2年希望者)

1月

- 冬期講習
- 合唱コンクール(1・2年)

2月

- 課題研究発表会(2年)

3月

- 学年末考査
- 卒業式
- 球技大会(1・2年)
- 卒業生懇談会(1・2年)
- 國際理解キャラガイドンス(1年)
- 防災訓練(1年)
- 國際理解シンポジウム(2年)
- 大使館訪問(1・2年希望者)
- 春期講習
- 三田ESSPA(希望者)
Boston Academic Tour